

行政問題

問 村民ホールの有効活用は

答 耐震診断後にリニューアルします



津滝 俊幸 議員

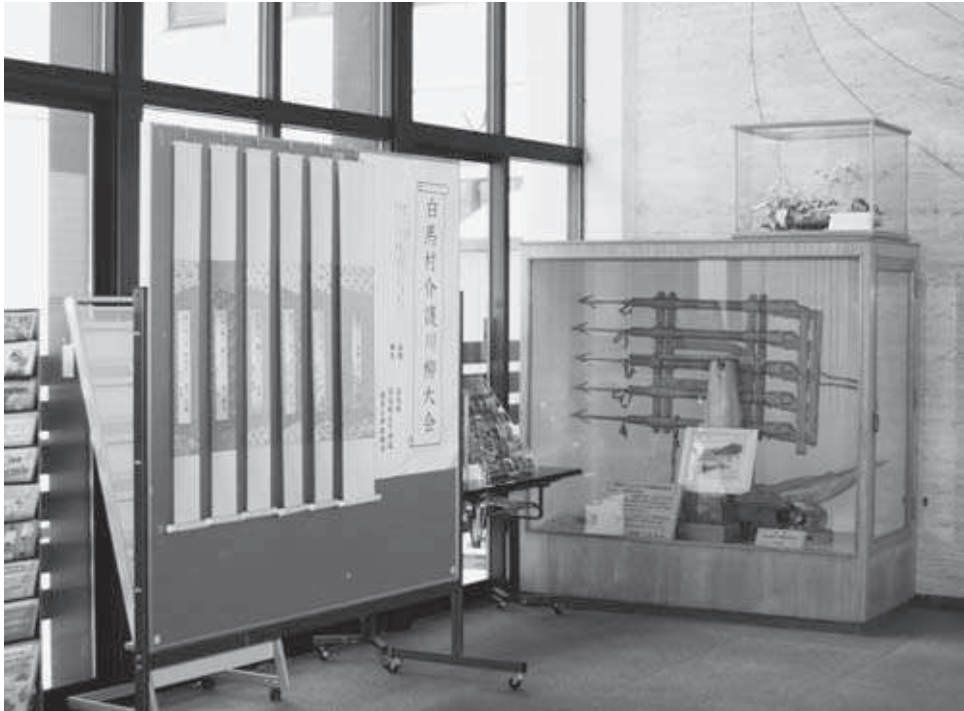
【行政サービスについて】

問 村民ホールを行政の情報発信や村民の交流の場として有効に活用する考えは。

答 本年度の耐震診断後に庁舎改修工事を予定しています。それに合わせて村民ホールを有効利用できるようにリニューアルします。

問 ユーテレ白馬は繰り返し放送される番組が多いが、視聴者の声が反映されているか。

答 番組審議会でも同様の意見があり、今後村民アンケートも含め皆様



役場入口 村民ホール 平成26年 1月21日

の声を反映しきめ細やかな番組制作、放送をできるよ
う指定管理者とも協議をします。

問 報道機関への情報提供は、FAXでの対応だけでなく、行政ホームページに専用の告知ページの設置や、Eメールやユーチューブ等のITを活用する考えは。

答 情報を受信する側の意見も聞きながら、定例記者会見も含め検討します。庁舎内では分煙が進められていますが、散在した場所での喫煙が目立つ。おっしゃれに分煙できる空間を創る考えは。

問 公共施設においては全面禁煙が主流ですが、見せない分煙と見せる分煙を
考え喫煙者、禁煙者が共存できるような工夫します。なお、現在の喫煙スペースの場所は変更する予定です。

【平成26年度予算について】
問 25年度に積み残した事業はあるか。また、事業評価や地域役員懇談会等での要望は、26年度予算にどのよう
に反映するのか。

答 事業評価等の分析も踏まえ緊急性を考慮し、優先順位を付けた来年度予算へ

配慮します。各地区の要望になかなか応えられない状況ですが、基本的には積み残し事業はありません。

問 少子化、人口減少、若者定住対策が今後重要な
施策と思うが具体的な考えは。

答 大きな課題として重く受け止めています。人口の流出防止策は雇用場の創出ですが、村での雇用対策としては観光振興、だと思います。雇用の受け皿となるような環境を作り出せる施策や予算配分が重要だと考えます。また、生活しやすい環境、子育てしやすい村づくりを進め、それらの支援につながる施策、予算を検討します。

問 将来のことを踏まえ、やる気のある若手職員を募り、ITによる情報発信行政サービスのあり方や庁内改革のアイデアをまとめるプロジェクトチーム立上げの考えは。

答 職員を世代別に分け、要望・提案を聞くようにします。また、プロジェクトチーム立上げは前向きに検討します。